

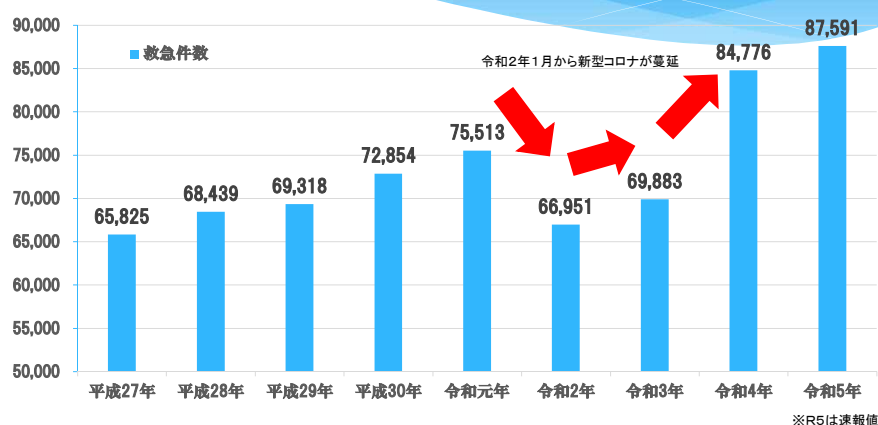
救急需要の動向について



川崎市消防局警防部救急課
救急管理係長 根本 雅則

1

本市における人口と救急件数の推移について



川崎市の人口推移予測

H27年 (2015年)	R2年 (2020年)	R7年 (2025年)	R12年 (2030年)	R17年 (2035年)	R22年 (2040年)
1,475,200	1,538,300	1,582,200	1,605,300	1,605,000	1,592,300

救急需要と高齢者

令和5年

●全救急件数

87,591件(搬送人員:71,110人)※R5は速報値

1位:急病 2位:一般 3位:転院 4位:交通事故
(51,049人) (11,234人) (4,059人) (3,198人)

●高齢者の搬送人員

39,673人 (55.8%)※R5は速報値

1位:急病 2位:一般 3位:転院 4位:交通事故
(28,702人) (7,602人) (2,399人) (774人)
~56.2% ~67.7% ~59.1% ~24.2%

※ 救急隊は、救急隊員に当番表を携帯し、随時、患者に連絡すること。

救急隊への入所者情報提供書

→ 救急隊に届出の方へお願い

(1) 本表は、救急隊に届出の方が入用されることに準じて記入・作成してください。
(2) 変更などをご利用頂き、記載事項の追加・変更等、随時更新してください。

ふりがな		
お名前		
生年月日	M・T・S 年 月 日 (年齢)	歳
ご住所	(電話番号) - -	
どのようなご病状をお持ちですか?	(例)「転倒」、「認知症(5年前から)」、「5年前から糖尿病で在宅医療中」を併せています。	
常用している薬はありますか?		
アレルギーはありますか?	無・有()	
医療機関情報	かかりつけ医療機関 名称	救急隊連携医療機関 名称
日常生活動作	全介助・一部介助(歩行可・不可) 食事・入浴・排泄・良好	
ご家族の所在地	川崎・横浜・東京(区)・道府県・市町村()	
備考欄 (記載事項の追加等)		

・ 今回(救急要請時)の状況

(例)下様の記述の欄に設置のベッドより呼吸器を繋いでいるのを発見しました。
2024年7月14日の救急車を呼びました。

いつからどのような症状があって救急車を呼びましたか?

(一急急隊の救急要請は?.....) 関連?

最終バイタル	意識の覚醒 { 昏倒あり・昏倒と違う ()・意識なし } 脈拍数 呼吸数 血圧 SpO ₂ % 体温 °C
ご家族への連絡は?	連絡: (連絡先、これから連絡・連絡取れず)
その他、特記事項はありますか?	(例) 緊急医療から救急車を呼ぶには救急サービスセンターに連絡するよう指示を受けています。救急車を呼ぶ前に救急隊へ連絡したことがあります。

ご協力ありがとうございます。 個人情報のご取扱いには十分注意いたします。

救急隊への 入所者情報 提供書

傷病者を迅速に
病院へ搬送する
ために、今後も
ご協力をお願い
いたします。

各施設との連携

「情報連絡会」

各署管内の施設等と相互理解を深めた円滑な連携体制の構築をするための「懇談の場」として開催しております。

5

連携の途中経過……

過去5年間の高齢者福祉施設からの搬送人員（65歳以上の高齢者）

	搬送人員	現場滞在時間	軽症の割合	中等症の割合	重症の割合
令和元年中	5,970人	21.7分	25.2%	60.7%	12.8%
令和2年中	5,483人	22.1分	23.5%	63.1%	12.2%
令和3年中	5,887人	25.9分	24.3%	62.6%	11.9%
令和4年中	6,977人	30.1分	25.5%	64.8%	8.8%
令和5年中	7,537人	22.4分	27.7%	62.9%	8.7%

※R5は速報値

6

徐々に顔の見える関係が築かれつつあります。

今後も更に連携を深めさせていただき、より迅速な救急活動が出来ますよう御協力をお願いいたします。



川崎市消防局警防部救急課
救急管理係 044-223-2622



7